

先輩からのメッセージ



School of Economics
H21年3月卒業

可能性を広げてみませんか

皆さんは将来どんな仕事に就きたいですか？まだはっきり決めてない、という人が多いかも知れませんが、経済学は社会生活のつながりが深いという点で、社会人になったときにとても役立つ学問だと思います。

経済学部では経営や会計、マーケティングなどの企業分析分野、財政や金融といった経済システム分野など、経済について幅広い内容を学ぶことができます。講義ではニュースなどで耳にしたことがある話題を扱ったり、企業で働いている方の話を聞く機会も多いので、とても貴重な経験ができます。

また、公認会計士や税理士など会計のスペシャリストを目指す学生も多く、ひとりひとりが将来に向けて充実した学生生活を送っています。

経済学部は将来への道を切り開くことでできる素晴らしいところです。皆さんも、経済学部で自分の可能性を広げてみませんか。

と触れ合い自分を磨き、医師として働くための土台を楽しみながら築いてください。



School of Pharmaceutical Science
H21年3月卒業

「薬学部で学ぶこと」

薬学部 創薬科学専攻 環境調剤と創薬化学分野 修士課程1年 森崎 一宏

「薬を使って病気を治療することは、ピー玉くらの大きさの分子で地球を操るようなものだ。しかし、それがどんなに困難でも科学者は諦めない。なぜなら――」私が薬学部の講義で感銘を受けた言葉です。

～薬と薬学部～
「薬」は人類の知の集大成であるといっても過言ではありません。薬を処方するには医師の診断・薬剤師の監査が必要で、開発には様々な分野のプロフェッショナルの血のにじむような努力が凝らされています。それはその薬について学ぶ薬学部ではいかに学ぶのでしょうか？

薬師になるための勉強？薬の作り方を学ぶ？私も始めは全く分からないまま薬学部に入學しました。

～幅広く学ぶ～
薬学部の教育の特徴は、「幅広く学ぶ」とことだと私は思います。薬学部では薬に携わる様々な分野を学ぶことができます。薬の元を探索する天然物化学や薬を合成する有機化学はもちろん、薬がどのように効くのかを知るためには生化学や薬理化学を学ばなければなりません。また、どんなに効く薬でも部位に届かなければ意味がないので薬物動態学や薬剤学の知識も学びます。このように、薬学部では幅広い知識を身につけることができます。

～専門知識～
九大薬学部の特徴は、自分の興味のある分野にさらに磨きをかけることができることです。創薬科学科では4年生から研究室に配属され、実績ある先生のご指導の下、研究者としての知識や考え方を学びます。多くの方は修士課程へと進学し、日々研究に励んでいます。臨床薬科では最先端の医療・臨床現場を九大病院での実習などを通して身近に体験することができるので、薬剤師としての資質を磨きます。つまり、九大薬学部では、社会に貢献するための幅広い基礎知識と専門的な知識を身につけることができると言えます。教育や研究室の詳しい内容は薬学部のWebサイトをご覧ください。またオープンキャンパスも開かれていますので、もし興味を持たれたら是非自分の目で確かめて下さい。

～最後に～
実は最初の言葉には続きがあります。「なぜなら、そこに病気で苦しんでいる患者さんがいるからです。」

九大薬学部には共に切磋琢磨できる素晴らしい仲間と、人々の健康のために日々戦っている先輩方、先生方がいらっしゃいます。皆さんも、是非九大薬学部で充実した学生生活を送り、社会に貢献できる力を身につけませんか。

～最後に～
やはりこれだけ明確な方々はもちろん、まだこれから見つける方も、ぜひ薬学部で様々な分野に触れて、自分の夢をふくらませましょう。

受験生のみなさんへ！

大学ってどんなところだろう……。教授の先生から聞くのもいいけれど、やっぱり学生から聞く話の方がナマというか、リアルな感じはするみたいです。

※先輩からのメッセージは平成25年度入学者までの教育プログラムについて書かれている箇所があります。平成26年度入学者からは異なる新たな教育プログラム(基幹教育)とは、内容が異なることがありますが、ご了承ください。

ティア活動があり、実際に色々な人と触れ合いながら自分に興味のある学問を深めることもできます。私自身もこのような活動をきっかけに自分の所属する研究室での研究に関心をもちました。このように学ぶ機会が充実した教育学部でみなさんと一緒に学生生活をおくりませんか？

履修しますが、特に後期には全身体験学習も行われます。船旅ばかりではなく、2年の前期からは1泊2日で九重町に研修旅行へも行ったりします。

3、4年生に上がってからは本格的な歯学部ならではの授業が始まります。まず、3年では病理学や保健学などの基礎科目を始め、小児歯科学や歯周病学、保存学など歯科専門課程の勉強もやり始めます。4年生に上がる前の春休みには毎年九大歯学部の姉妹校である韓国釜山大学歯学部との交流会が釜山で開かれ、海外のお友達も作ることができます。4年生からは皆さんも一度は聞いたことのある通年と補修などの授業が通年によって行われ、授業とともに実習も並行して行われます。最後の5、6年生のときは主に九大病院での臨床実習が実施され、残りの時間は歯科医師国家試験の準備をすることになります。

以上が歯学部6年課程の大まかな説明でしたが、実際の学校生活は勉強だけではなくもっと愉快で楽しいことがいっぱいあります。特に、歯学部には色々なスポーツ系部活が活発に運営されており、その種類もバスケットボールやサッカー、バドミントン、野球、スキー、ラグビーなど様々です。毎年夏休み中には「オルデンタル」と呼ばれる歯科学生総合体育大会も開かれ、他大学の歯学部生たちとも交流ができます。最後に、歯学部としては非常にめずらしいと思う研究、就きたいと思う仕事を見つけたことができました。農学部という、農業のイメージを強くもたれがちですが、農作物はもちろん、森林資源や食品、微生物の働き、動物の生体、生化学等、私達の食と生活環境に関わる様々な研究が行われています。九大農学部は、入学時は分野が分かれていないので、幅広い分野の授業を受け、1年半かけて自分の興味のある分野を選ぶことができます。更に1年～1年半かけて研究室・研究テーマを選びます。様々な分野を選んだうえで、じっくりと時間をかけて絞っていくことができるんです。私は、多様な分野の授業を受ける中で「農業の多面的機能」の素晴らしさを知り、耕作放棄地を減らしたいという想いで飼料用米の研究に取り組みました。その延長で、就職も農業関連に大きく関われる仕事を選びました。



School of Agriculture
H21年3月卒業

農学部にも広がる夢

生物資源環境科学府環境農学専攻 生産流通科学研究室 修士2年 田中 良奈

皆さんには「この勉強がしたい!」「将来こんな仕事がしたい!」と言えるものが将来ありますか？私は無く、なんとなく食物に興味があるという理由で農学部に入學しました。そんな私でも、農学部で勉強していくうちに、ぜひやりたいと思う研究、就きたいと思う仕事を見つけたことができました。

「農学部」といって、農業のイメージを強くもたれがちですが、農作物はもちろん、森林資源や食品、微生物の働き、動物の生体、生化学等、私達の食と生活環境に関わる様々な研究が行われています。九大農学部は、入学時は分野が分かれていないので、幅広い分野の授業を受け、1年半かけて自分の興味のある分野を選ぶことができます。更に1年～1年半かけて研究室・研究テーマを選びます。様々な分野を選んだうえで、じっくりと時間をかけて絞っていくことができるんです。私は、多様な分野の授業を受ける中で「農業の多面的機能」の素晴らしさを知り、耕作放棄地を減らしたいという想いで飼料用米の研究に取り組みました。その延長で、就職も農業関連に大きく関われる仕事を選びました。

やはりこれだけ明確な方々はもちろん、まだこれから見つける方も、ぜひ農学部で様々な分野に触れて、自分の夢をふくらませましょう。



School of Law
H25年3月卒業

常に限界を感じ、前進せよ

九州大学法学部 H25年3月卒業 下京 翔一郎

「大学は、人生の夏休みである」。誰が言ったか分かりませんが、もしこの言葉が真実ならば、大学には時間と空間がなく、何をすることは全く自由だが、どのように過ごすかで、その後の人生に大きく影響を与える、というような意味であれば、あながち間違っていないかも知れません。人生のダニングポイント(崖)は複数ありますが、大学生としての4年間は、その最も重要なもののうちの1つです。そのため、どのようにその4年間を過ごすかによって異なるのは大勢が知っていると思いますが、僕はその選択肢の1つとして、九州大学法学部で4年間を過ごすということを選ばないと思います。

その魅力の1つ目は、様々な興味・関心に対して、じっくり考えることができる学部だということです。[首相の靖国神社参拝って、どうなんだろう？] (憲法)、「どうすれば犯罪は減るのかな？」(刑事政策)、「守るつもりもない約束ってどうなるんだろう？」(民法)、「正当防衛について詳しく知りたいな」(刑法)……。これらのように、平日頃から皆さんが抱えているかも知れない疑問について、深く学ぶことができる学部、それが九州大学法学部です。学問が好きな学生、それが九州大学法学部で、学問以外の分野を自由に勉強できる環境が整っているといえるでしょう(もちろん必修科目はありますが)。

そして、2つ目の魅力は、色々な人に出



School of Medicine
H25年3月卒業

「人生の土台づくりの6年間」

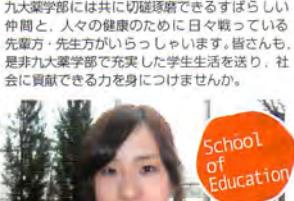
医学部医学科 H25年3月卒業 内山 光

医学部医学科では、生物学のいろはから最新の治療法に関する事項まで、幅広く講義が行われます。その講義と並行して、ご自分で学ぶ解剖実習や研究室での実験、大学病院内で実践的なことを学ぶ臨床実習などが行われています。人体のからだに関する基本的な構造や機能、病気の原因や、病気の時の体内での変化、そして患者さんに対しての検査や治療。これら学んでいく一つ一つの事例が徐々に結びつき、最終的に患者さんへ還元されていく流れを実際に目にするのができます。その中で医師という仕事の魅力を感じながら、自らの将来への展望を固めていくことができます。

「学生の間に学ぶ量なんぞ、実際に医師として働き始めてから学ぶ量に比べてら約十分の一にも満たない」とは多くの先輩の先生が口から言われたことです。そして、「だからこそ、学生の間に勉強以外のことを一杯経験しろ」とも耳にしたことがほとんど聞かれました。

医学部には医学部独自の部活動というものがあり、多くの学生が運動部や音楽等のサークル活動に積極的に参加しています。部活動に入ることによって、知能や技術の進みだけとは全く異なる文化に基づく仲間との付き合いも貴重な時間だと思っています。良いようでは短い6年間で大学を大いに活用し時間は海外へ出て、多くの人

に接し、自分自身の成長を促す機会を得ることが出来る。これは、やはり素晴らしいことだと思います。海外で生活し、他の国の先生と触れ合うことによって、知識や技術の進みだけではなく、異文化に基づく仲間との付き合いも貴重な時間だと思っています。良いようでは短い6年間で大学を大いに活用し時間は海外へ出て、多くの人



School of Education
H21年3月卒業

教育学部での学生生活

教育学部4年 鈴木 智子

教育学部では、教育学・教育心理学が学べます。私はその中でも教育心理学系の臨床心理学コースの発達相談学第二研究室に所属し、主に自閉症など発達障害が子どもたちやその家族の支援について学んでいます。私の所属する研究室の他にも教育学部で学ぶ学問は多岐に渡り、様々な視点から人間の形成や人間の発達に関わるあらゆる問題について学ぶことができます。

教育学部の魅力は、1学年の人数が約50人と少なく、同学年はもちろん先輩や後輩との交流も盛んなところです。また、学生の数に対して教員の数も多く、細やかな指導が受けられます。さらに、教育学部には様々なサークルやボラン



School of Dentistry
H21年3月卒業

国際的な歯科医師への道

歯学部歯学科 3年 全 ヨンミン

我々歯学部では「口腔から全身の健康に貢献する」という理念を基に、将来日本だけではなく世界の舞台で活躍できる歯科医師の育成を目標としカリキュラムが準備されています。まず、入学後1年間は週4日の伊都キャンパスでの生活があります。主に生物学や化学など基礎的基礎科目を学びますが、自分の興味のある授業も自由に受講することができます。残り1日は歯学部が位置している病院キャンパスに入院して授業を受けます。九大病院の歯科関連診療科を見学したり、各専攻担当の先生や同年代の方々の特別講義を受けたりもします。また、他大学の歯学部で学んでみたい「歯学英語」の授業もこの期間から始まります。歯学部所属の教員であるネイティブスピーカーの担当先生から歯科医学関連の英語を上学年まで学びます。2年ขึ้นไปからは病院キャンパスで過ごす1日数が段々と増えていきます。主に生化学や生化学、組織学など基礎医学分野の専門課程を

